

横山ダム50周年記念事業スタート!

- ◆横山ダムは、昭和39年（1964年）の完成及び運用開始から今年で50年を迎えました。
- ◆横山ダム50周年記念事業のスタートとして、「森と湖に親しむ旬間」（7月21日～31日）にあわせ、以下の記念イベントを開催しました。
 - ・横山ダム50周年記念式典〔7月19日〕
 - ・ダム見学会〔7月19日～31日〕
 - ・ファンタジーホール（ダム内部の展示スペース）一般開放〔7月19日～21日、26日、27日〕



【横山ダム50周年記念式典】

7月19日（土）10時から横山ダムの天端において、「横山ダム50周年記念式典」が、国会議員、県議会議員、揖斐川沿河市町の首長、揖斐川町区長、国土交通省や岐阜県関係者など約60名の出席により盛大に執り行われました。

地元幼稚園の園児たちによる太鼓演奏がオープニングに花を添え、テープカット・くす玉開披を行い、地元につながる伝統芸能「三倉の太鼓踊り」の披露により幕を閉じました。

なお、当日13時からダム堤頂部を遊歩道として一般開放しました。



くぜ幼稚園・ふじはし幼稚園
による太鼓演奏



保存会の皆さんによる
『三倉の太鼓踊り』



テープカット・くす玉開披



渡邊猛之参議院議員



国土交通省
水管理・国土保全局長



中部地方整備局長



揖斐川町長



岐阜県副知事



木曾川上流河川事務所長

【ダム見学会】 【ファンタジーホール一般開放】

50周年記念式典の終了直後、7月19日(土)の午後から「森と湖に親しむ旬間」の期間中、ダム見学会を開催しました。
また、期間中の土・日・祝日にはファンタジーホール(堤体内展示スペース)の一般開放も同時に行いました。
開催期間中は、786名と大変多くの方々に横山ダムを見学していただきました。ご来場、ありがとうございました。



ファンタジーホール内



ダム見学会



受付に列をなす見学希望者

